

有限会社ファームビレッジサヒメ企画（大田市）

代表取締役 大草正寛

社長さんは
こんなかた

農業の可能性と楽しさ、自由な発想で広げる農業経営の楽しさを語るエンジョイ派。

有限会社
ファームビレッジサヒメ企画

事業内容 水稲、農作業委託、
育苗 他

島根県大田市三瓶町志学454-1

(0854)83-3140

(規模)

水稲 15ha 他

可能性と楽しさを追求

本業の志学建設は土木事業で一頃は46名の従業員を抱えていました。農業参入のきっかけは、工事の受注状況の変化や、県の指導で日給・月給制から月給制に切り替えたことなどによる従業員の生活の変化を転機と考えたことでした。最初は元従業員から希望者を募って、農作業の受託を始めました。

今は農業の楽しさ、経営の楽しさを満喫しています。

農家でいただくお茶が楽しみ

平成5年に農業生産法人として設立、作業委託を受けていた田の一部3haを購入しました。すべて有機栽培です。最近是有機栽培のニーズが増え、JAからの育苗委託も増加しており、今年は5千箱、大きな収益源になっています。

いろいろと苦労もありますが、農業はとにかく楽しい。何よりも楽しいのは、作業委託をいただいている農家にお邪魔したときにいただくお茶のひと時です。



いろいろと試してみる

イノシシには悩まされ続けています。もともと整備事業の受託で心得ていたのでイノシシ柵も施しましたが、すぐにまた入ってくるというイタチごっこです。最近犬を置いたら入ってこなくなったので、暫くためしてみようと思います。

草刈も大変な作業です。水稲は現在15ha（自社分は7ha）ですが、これらの雑草取りをなんとかしようと思い、ヤギを飼い始めました。よくしたもので、ヤギは稲は食べず雑草だけ食べてくれるので助かっています。

ホロホロ鳥もあつかっており、これは三瓶の特産になっています。また、タラの芽も栽培しています。この地域に自生しているタラの芽は香りが濃厚で評判も上々です。





自分の農産物で店を出す

私たちは豊かな自然に恵まれた三瓶で農業生産ができることに感謝するとともに、生命の源づくりを誇りにして生産に携わっています。また農作物自給の一翼を担うことを目標とし、健康な土壌を守るため有機・無農薬栽培に力をいれています。

これからの時代、農業をはじめとする地域をとりまく環境は大きな節目を迎えます。そうした中で、私たちは生産から加工までの一貫した経営を目指し、雇用の創出などの面で地域の活性化に貢献していきたいと考えています。

今考えているのは、自社の農産物を売る店を出す事です。旧民家を改造して、私達の農産物をお客様に安心して食べていただける場として提供したいと考えています。

